

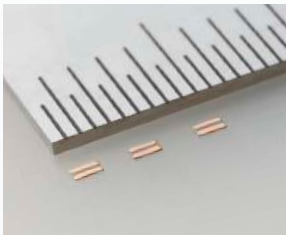
営業概況 At a Glance

コンデンサ

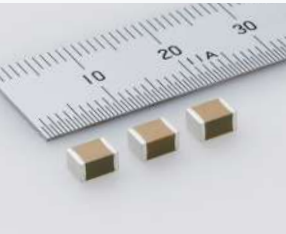
■ 積層セラミックコンデンサ



超小型積層セラミックコンデンサ
0201サイズ(0.25mm×0.125mm)

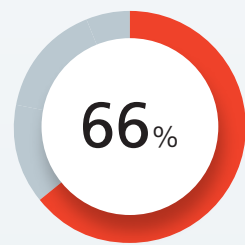


超低背積層セラミックコンデンサ
(0.6mm×1.0mm)
薄さ0.064mm

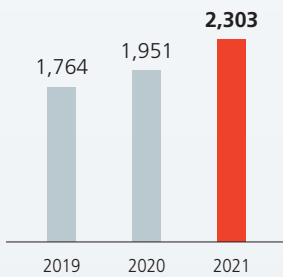


大容量積層セラミックコンデンサ
4532サイズ(4.5mm×3.2mm)
1,000μF

売上構成比
(2021年度)



売上高の推移
(単位：億円)

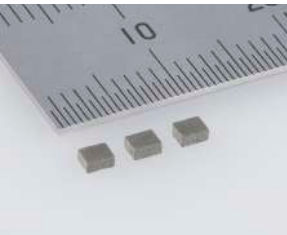


小型、薄型、大容量、高信頼性の積層セラミックコンデンサの開発に注力しています。誘電体の材料技術、薄層・大容量化技術および超小型品生産技術などを高度化することにより、最先端の積層セラミックコンデンサを開発し続けています。

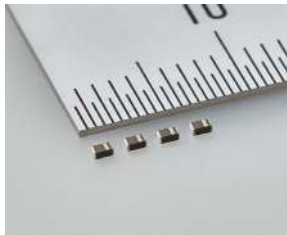
2021年度は、民生機器向け、情報機器向け、通信機器向け、自動車向け、情報インフラ・産業機器向けなどすべての用途分野で売上が増加したことにより、売上高は前年度比18.0%増の2,303億83百万円となりました。

インダクタ

- 巻線インダクタ
- 積層インダクタ



巻線メタル系パワーインダクタ
「MCOIL™(エムコイル)」

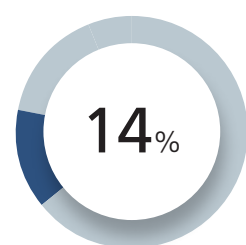


積層メタル系パワーインダクタ
「MCOIL™」

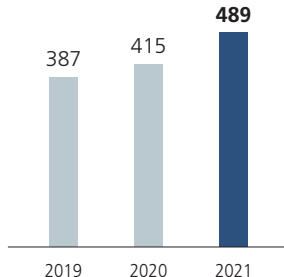


巻線フェライト系パワーインダクタ

売上構成比
(2021年度)



売上高の推移
(単位：億円)

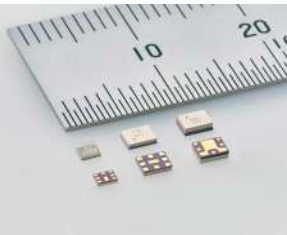


小型、薄型、大電流対応品に加え、自動車や情報インフラをターゲットとした大型、高信頼性のインダクタの開発に取り組んでいます。金属系磁性材料を始めとした材料開発、巻線・積層プロセス技術を高度化させることで、競争力ある商品を開発しています。

2021年度は、民生機器向けの売上が前年度比で減少しましたが、情報機器向け、通信機器向け、自動車向け、情報インフラ・産業機器向けの売上が増加したことにより、売上高は17.7%増の489億25百万円となりました。

複合デバイス

- モバイル通信用デバイス(FBAR/SAW)
- 回路モジュール



モバイル通信用デバイス
(FBAR/SAW)

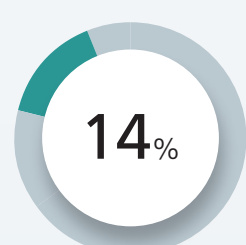


積層セラミックフィルタ

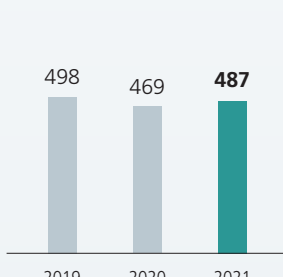


電動アシスト自転車向け
回生電動アシストシステム

売上構成比
(2021年度)



売上高の推移
(単位：億円)



モバイル通信用デバイス(FBAR/SAW)や積層セラミックフィルタの技術を高めた新商品の開発、5G(第5世代移动通信システム)に向けた次世代商品の開発、注力市場に向けて太陽誘電のコア技術を融合したソリューション型商品の開発に注力しています。

2021年度は、回路モジュールなどの売上が前年度比で増加したことにより、売上高は4.0%増の487億99百万円となりました。

その他

- アルミニウム電解コンデンサ
- 蓄電デバイス

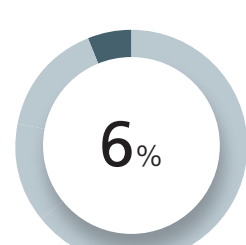


導電性高分子ハイブリッド
アルミニウム電解コンデンサ

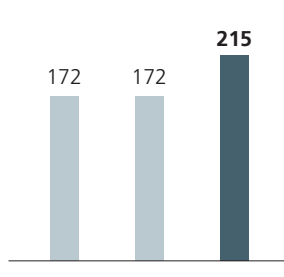


電気二重層キャパシタ

売上構成比
(2021年度)



売上高の推移
(単位：億円)



注力市場へ向けてアルミニウム電解コンデンサや蓄電デバイスの商品開発に注力しています。

2021年度は、自動車向けを中心にアルミニウム電解コンデンサの売上が前年度比で増加したことにより、売上高は25.0%増の215億27百万円となりました。